

平成 20 年 10 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 フルキャストホールディングス  
 代 表 者 名 代表取締役社長 漆 崎 博 之  
 (コード番号 4848 東証第一部)  
 問 い 合 っ せ 先 取締役 CFO 常 葉 浩 之  
 電 話 番 号 03-4530-4830

平成 20 年 9 月期 通期業績予想（特別損失の発生）ならびに  
 期末配当予想の修正に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、平成20年5月2日に公表した平成20年9月期の通期業績予想ならびに期末配当予想を、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 9 月期 通期業績予想（平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）

【連結】

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	105,000	2,200	2,000	270
今 回 修 正 予 想 (B)	98,989	1,647	1,530	△2,443
増 減 額 (B-A)	△6,011	△553	△470	△2,713
増 減 率 (%)	△5.7%	△25.1%	△23.5%	—
(ご参考) 平成 19 年 9 月期通期実績	108,301	2,081	1,811	△674

【個別】

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	33,400	330	1,950	1,390
今 回 修 正 予 想 (B)	30,820	346	2,100	△1,470
増 減 額 (B-A)	△2,580	16	150	△2,860
増 減 率 (%)	△7.7%	4.8%	7.7%	—
(ご参考) 平成 19 年 9 月期通期実績	44,429	208	242	△994

## 2. 通期業績修正の理由

### 【連結】

売上高は、一部の顧客企業において製品の販売状況を鑑みた生産調整やアルバイトなどの自社雇用に切り替える動きが見られたこと、販売支援事業では将来の解約に伴う手数料収入に対する戻入金に備えるための引当金の計上を開始したことなどから、計画を下回る見通しとなりました。

利益面では、グループ全社において販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの、売上の減収に伴う粗利減少額を吸収できなかったことなどから、営業利益、経常利益ともに計画を下回る見通しとなりました。

特別損益では、未上場子会社3社において、取得時に想定した超過収益力が見込まれなくなったことに伴い、その子会社に対するのれんの減損処理を行うことなどから、減損損失1,397百万円を特別損失に計上いたします。また、フルキャスト単体における繰延税金資産取り崩しなどの影響から、当期純損失を計上する見通しとなりました。

その結果、上記1.【連結】に記載のとおり、修正いたします。

### 【個別】

売上高は、一部の企業においてアルバイトなどの自社雇用に切り替える動きが見られたことや、当社において受注基準を引き上げ、選別受注を持続したことなどから、計画を若干下回る見通しとなりました。

一方で、利益面は、選別受注の効果により利益率が改善傾向にあることや支店の統廃合などの施策による販売費及び一般管理費の削減効果により、営業利益、経常利益ともに計画を上回る見通しとなりました。

しかしながら、特別損益では、未上場子会社2社において、取得時に想定した事業計画通りに業績が推移しておらず、近い将来財務状況の大きな改善が見込まれないことから、保守的に減損処理を行うことを決定し、関係会社株式評価損1,943百万円を計上いたします。

この特別損失の計上などによって、税金等調整前当期純損失となったことに加えて、次期以降の事業計画の見直し等により、繰延税金資産の取り崩しを行うことから、当期純損失を計上する見通しとなりました。

その結果、上記1.【個別】に記載のとおり、修正いたします。

## 3. 平成20年9月期 期末配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金（円）		
	中間期 （3月31日）	期末 （9月30日）	年間
前回予想（平成20年4月25日発表）	0円	500円	500円
今回修正予想	0円	0円	0円
（ご参考） 平成19年9月期実績	2,000円	1,000円	3,000円

## 4. 配当予想修正の理由

当社は、前述のとおり、平成20年9月期通期連結決算において、当期純損失を計上する見通しとなりました。これに伴い、財務体質の強化を図るため、誠に遺憾ではございますが、期末配当実施を見送らせていただきたく存じます。

株主の皆様には深くお詫び申しあげますとともに、早期復配を目指し、不退転の決意で努力する所存でございます。

何卒一層のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。